TEAC

134-TT2000-002(R)

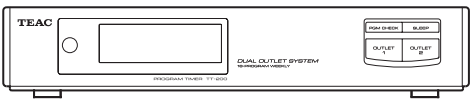
取扱説明書

TT-200

プログラムタイマー

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

安全にお使いいただくために 2
電池について 5
接続 6
各部の名称 7
時刻合わせ 8
アウトレットのオン/オフ 10
プログラムするには（タイマー） 10
プログラムするには（アラーム） 14
プログラムを変更するには 16
プログラムを個別に消去するには 18
スリープタイマー 19
プログラムが重なったときの動作について . . . 20
お手入れ 22
ヒューズの交換 22
おや？故障かな？ 23
仕様 24
保証とアフターサービス 25
無料修理規定 26



安全にお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。

万一、異常が起きたら

煙が出たり、変なにおいや音がするときは。
機器の内部に異物や水などが入ったときは。
この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは。
すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または弊社サービス部門に修理をご依頼ください。

500Wを超えない。
本機のアウトレットには、消費電力が500Wを超える機器は接続しないでください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアードライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。

電源コードを傷つけない。
電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。
電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。
コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社サービス部門に交換をご依頼ください。

電源プラグにほこりをためない。
電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
 禁止	**通風孔に異物を入れない。** 内部に金属類や燃えやすいものなど異物が入ると、火災・感電の原因となります。
	機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない。 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
	通風孔をふさがない。 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 強制	**表示された電源電圧(交流100ボルトまたは乾電池)で使用する。** この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
 分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない。** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または弊社サービス部門にご依頼ください。

注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
 強制	**この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く。** **ラックなどには入れない。** 内部に熱がこもり、火災の原因となります。
 禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。** **湿気やほこりの多い場所に置かない。** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない。** 火災・感電やけがの原因となることがあります。

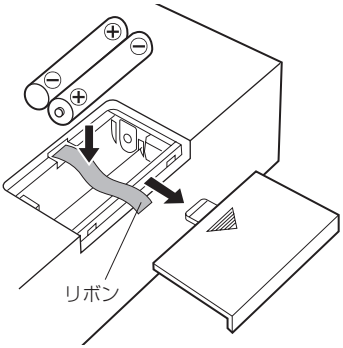
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
禁止	**電源コードを熱器具に近付けない。** コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
電源プラグをコンセントから抜け	**移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く。** コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。
	お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電の原因となることがあります。
禁止	**電池を使うときは、⊕と⊖の向きに注意し、電池ボックスに表示されているとおりに正しく入れる。** **指定以外の電池は使用しない。** **新しい乾電池と古い乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。** 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
強制	**この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにする。** 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池について

バックアップ用の電池

本体にバックアップ用の電池をセットしておくと、停電や移動のために一時的に電源が途絶えたときに、現在時刻やプログラムした内容を記憶しておくことができます。

本体底面の乾電池ボックスのフタをスライドさせて外し、リボンの上に単4形乾電池2本を入れてからふたを閉じてください。余ったリボンは内部に収納してください。乾電池を取り出すときは、リボンを軽く引っ張れば簡単に外せます。

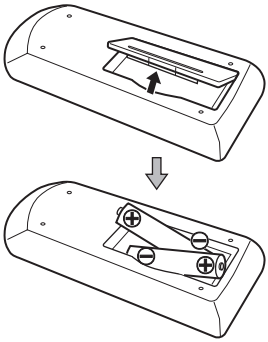


新品のアルカリ乾電池の持続時間は、電源を抜いた状態で約1ヶ月です。

ディスプレーの が点灯したら、2本とも新しい電池と交換してください。電池の交換は、本機の電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で行ってください。

リモコンの電池

リモコン裏面のフタを外し、⊕と⊖の向きを確認して乾電池(単4形)2本を入れてから、フタを閉めてください。



リモコン使用上の注意

- リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。
- リモコンの受光部に直射日光や照明の強い光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させることがありますのでご注意ください。

電池についてのご注意

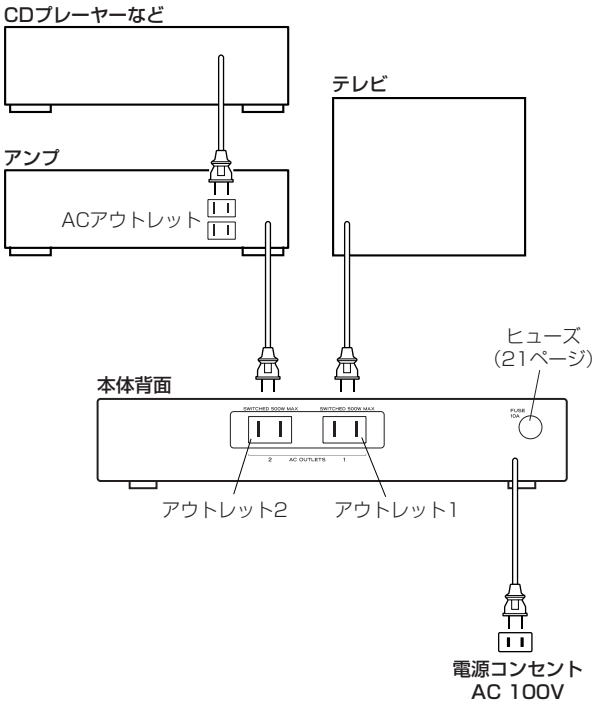
⚠ 乾電池を誤って使用すると、液もれや破裂などの原因となることがあります。以下の注意をよく読んでご使用ください。

- 乾電池は絶対に充電しないでください。
- 長い間（1ヶ月以上)使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 液もれを起こしたときは、ボックス内に付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

接　続

⚠ 接続時の注意

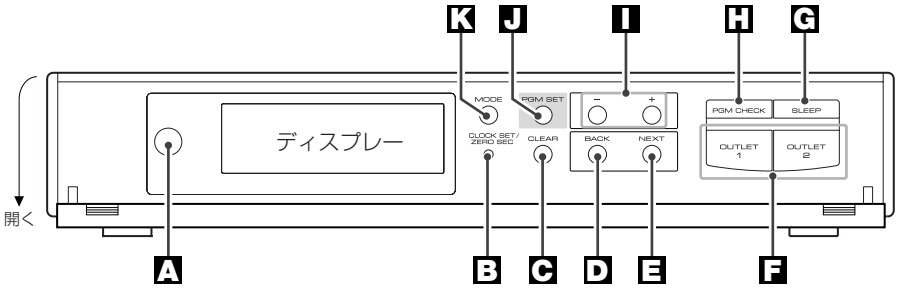
- 接続する前に、各機器の電源スイッチをオフにしてください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- 本機のアウトレットには、消費電力が500Wを超える機器は接続しないでください。火災の原因となります。また、電熱器具、ヘアードライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。



⚠ 交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
電源の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込むと、時刻表示と曜日が点滅しますので、時刻を合わせてください(8ページ)。

各部の名称



A リモコン受光部
リモコンからの信号を受信します。リモコンを使用するときは、リモコンの先端をこちらに向けて操作してください。

B CLOCK SET/ZERO SECボタン
時刻合わせに使います。

C CLEARボタン
プログラムの消去に使います。

D BACKボタン
ひとつ前の項目に戻ります。

E NEXTボタン
次の項目に進みます。

F アウトレット1/アウトレット2ボタン
アウトレット1または2の電源を手動でオン/オフします。

G SLEEPボタン
スリープタイマーに使います。

H PGM CHECKボタン
プログラムを変更するときなどに使います。

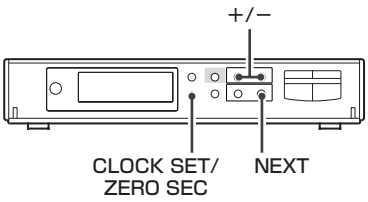
I +/−ボタン
+/−ボタンを押すたびに、数値がひとつ変わります。ボタンを押したままでいると、早く変わります。

J PGM SETボタン
プログラムするときに使います。

K MODEボタン
ボタンを押すたびにモードが切り換わります。時刻合わせ中は、12時間表示/24時間表示の切り換えに使います。

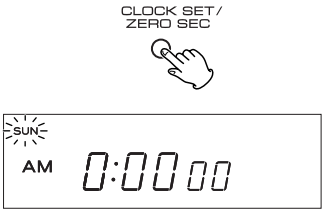
● リモコンの各ボタンも同じ働きをします。

時刻合わせ



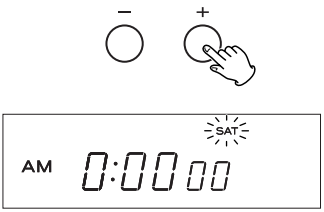
例：土曜日の午後6時10分に合わせる場合

1 CLOCK SET/ZERO SECボタンを押す。

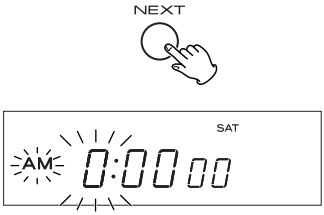


2 ＋または－ボタンを押して「曜日」を選ぶ。

＋/－ボタンを押すたびに、ひとつ進みます。
ボタンを押したままでいると、早く進みます。



3 NEXTボタンを押す。



4 ＋または－ボタンを押して「時」を合わせる。

5 NEXTボタンを押す。

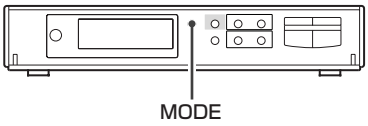
6 ＋または－ボタンを押して「分」を合わせる。

7 NEXTボタンを押す。

時計が00秒からスタートします。時報などに合わせてNEXTボタンを押すと、時刻を正確に設定できます。

● 設定の途中でBACKボタンを押すと前の項目に戻ります。

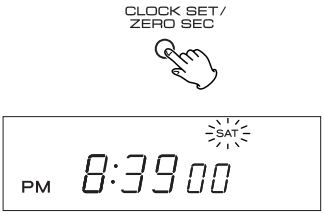
24時間表示と12時間表示の切り換え



時刻合わせ中にMODEボタンを押すたびに、24時間表示と12時間表示が切り換わります。

誤差を修正するには

1 CLOCK SET/ZERO SECボタンを押す。



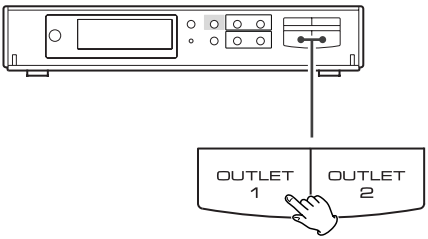
「曜日」が点滅し、秒表示が00になります。

● ボタンを押したときの秒表示が0～29秒のときは、その分の00秒になります。30秒以上のときは、次の分の00秒になります。

2 時報などに合わせてもう一度CLOCK SET/ZERO SECボタンを押す。

00秒からスタートします。

アウトレットのオン/オフ

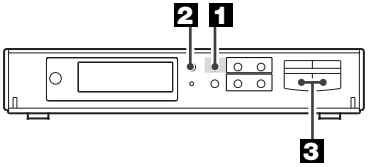


タイマー機能を使わないときは、本機のアウトレットボタンを押してアウトレットの電源を手動でオン/オフすることができます。

接続した機器の電源スイッチはオンにしておいてください。

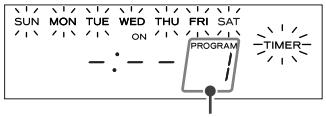
- アウトレットを手動でオンにした場合は、プログラムした時刻になる前に手動でオフにしてください。
- アウトレットが手動でオンにされているときにプログラムが始まった場合、オン時刻のときは何も起こりません(電源はオンのままです)。オフ時刻になると、電源がオフになります。

プログラムするには



1週間18個までプログラムできます。

1 PGM SETボタンを押す。



プログラム番号(1～18)

曜日とモードが点滅します。

- プログラム中に約30秒放置すると、プログラムモードを解除して現在時刻表示に戻ります。

（タイマー）

2 MODEボタンを押してモードを選ぶ。

タイマー

アラーム

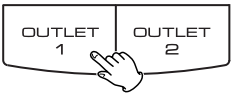
タイマー/アラーム
タイマーの開始時と終了時にアラームを鳴らします。

表示なし（オフ）

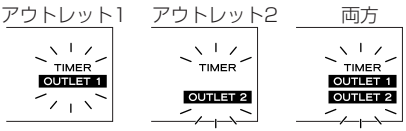
MODEボタンを押すたびにモードが切り換わり、対応するインジケーターが点滅します。"タイマー"または"タイマー/アラーム"を選んでください。

アラーム音の詳細と、アラームだけを設定する方法については、14ページをお読みください。

3 プログラムしたいアウトレットのボタン(1または2、または両方)を押す。



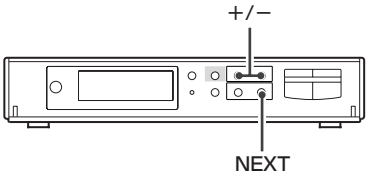
選択したアウトレットのインジケーターが点滅します。



- アウトレットを選ばずに先に進んでしまった場合は、必ず**4**～**8**の設定中にアウトレットを選んでください。
- **2**で"タイマー"または"タイマー/アラーム"をを選ばないと、アウトレットのボタンを押しても反応しません。

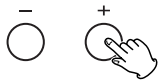
（次ページにつづく）

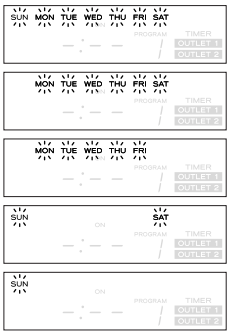
プログラムするには（タイマー）

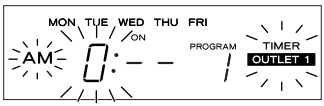


4 電源をオンにする「曜日」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「曜日」を選び、NEXTボタンを押してください。

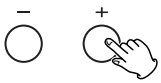


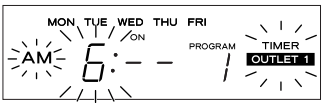


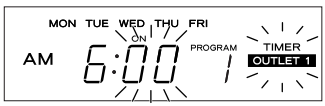


5 電源をオンにする「時」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「時」を選び、NEXTボタンを押してください。

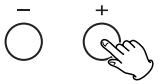


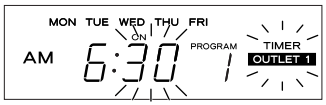


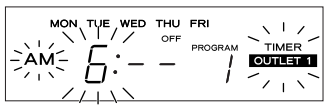


6 電源をオンにする「分」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「分」を選び、NEXTボタンを押してください。

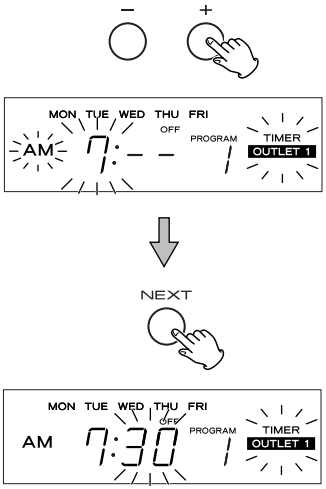






7 電源をオフにする「時」を選ぶ。

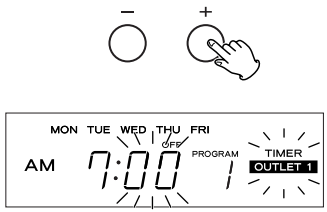
＋または－ボタンを押して「時」を選び、NEXTボタンを押してください。



- 深夜0時を過ぎると、自動的に曜日が変わります。
- オフ時刻は、オン時刻から23時間59分以内に設定してください。

8 電源をオフにする「分」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「分」を選んでください。



- **4**～**8**の設定中に前の項目に戻りたい場合は、BACKボタンを押してください。NEXTボタンを押すと次の項目に進みます。

9 NEXTボタンを押す。

プログラムが完了し、電源をオンにする時刻とオフにする時刻を約3秒ずつ表示したあと、現在時刻表示に戻ります。

- プログラム中に約30秒放置すると、プログラムモードを解除して現在時刻表示に戻ります。ただし、**8**まで設定していた場合は、その状態でプログラムされます。
- 18個までプログラムできます。プログラムがいっぱいのときは"FULL"が表示されます。不要なプログラムを消去(18ページ)してから、再度プログラムしてください。

10 アウトレットがオフであることを確認する。

アウトレットがオフの状態でプログラム作業をした場合：

プログラムの内容に関わらず、アウトレットはオフになっています。

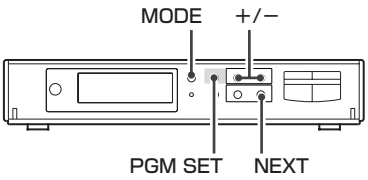
アウトレットがオンの状態でプログラム作業をした場合：

プログラムの内容に関わらず、アウトレットはオンのままです。手動でオフにしてください。

オフタイマー

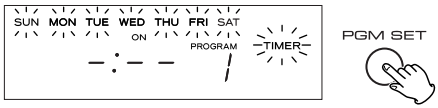
4～**8**のオン時刻とオフ時刻に同じ数値(オフにしたい時刻)を入力しておくと、**手動で電源をオンにしたアウトレット**を指定した時刻にオフにすることができます。

プログラムするには（アラーム）



アラームを鳴らすには

1 PGM SETボタンを押す。

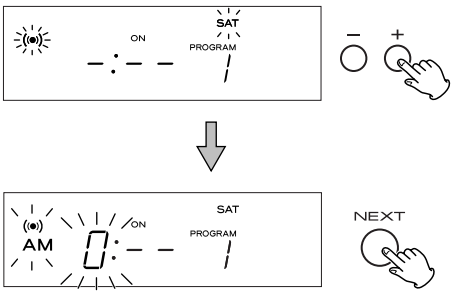


2 MODEボタンをくり返し押して"アラーム"を選ぶ。

((•)) が点滅します。

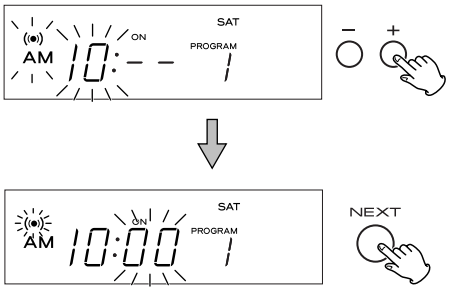
3 アラームを鳴らす「曜日」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「曜日」を選び、NEXTボタンを押してください。



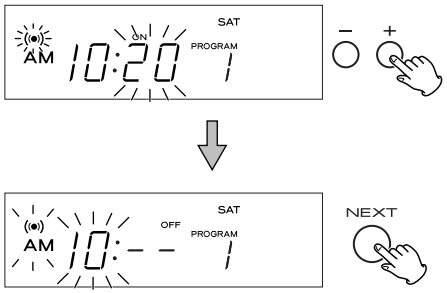
4 アラームを鳴らす「時」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「時」を選び、NEXTボタンを押してください。



5 アラームを鳴らす「分」を選ぶ。

＋または－ボタンを押して「分」を選び、NEXTボタンを押してください。



6 二度目にアラームを鳴らす「時」と「分」を選ぶ。

4～5と同じ手順で設定してください。

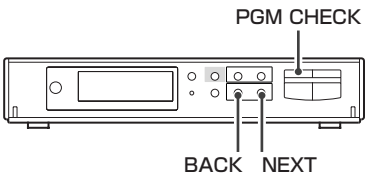
一回しかアラームを鳴らさない場合は、オン時刻とオフ時刻に同じ数値を入れてください。

- オン時刻とオフ時刻に違う時刻を設定すれば、ひとつのプログラムで2回アラームを鳴らすことができます。
- プログラム中に約30秒放置すると、プログラムモードを解除して現在時刻表示に戻ります。ただし、6まで設定していた場合は、その状態でプログラムされます。

設定した時刻になるとアラームが鳴ります。アラーム音を止めるときは、どれかひとつボタンを押してください。

- アラーム音を止めてもプログラムは残っていますので、設定した時刻になると再び鳴ります。
- アラームの音は四段階に変化し、約120秒経つと止まります。

プログラムした内容の確認

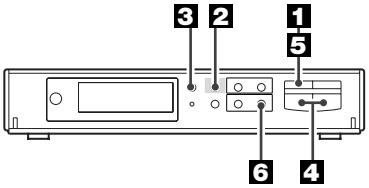


PGM CHECKボタンを押すたびに、プログラムした内容(オン時刻とオフ時刻)が順番に表示されます。最後のプログラムを表示すると、現在時刻表示に戻ります。

確認中にBACKボタンを押すと、前のプログラムに戻ります。確認を中断したいときは、NEXTボタンを押せば現在時刻表示に戻ります。

プログラムを変更するには

プログラムのモードやアウトレットを変更するには



プログラムのモードを変えることによって、設定した時刻は残したままで、18個のプログラムの動作/非動作を個別に切り換えることができます。

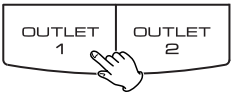
1 PGM CHECKボタンをくり返し押して変更するプログラムを選ぶ。

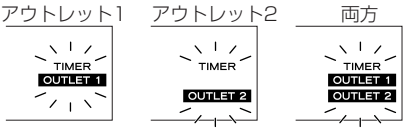
2 PGM SETボタンを押す。

3 MODEボタンをくり返し押してモードを選ぶ。

"オフ(非動作)"または"アラーム"を選んだ場合は、**5**に進んでください。

4 プログラムしたいアウトレットのボタン(1または2、または両方)を押す。





MODEボタンを押すと、以前選択していたアウトレットの設定は解除されますので、ここで必ずアウトレットを指定してください。

5 PGM CHECKボタンを押す。

変更が保存されます。

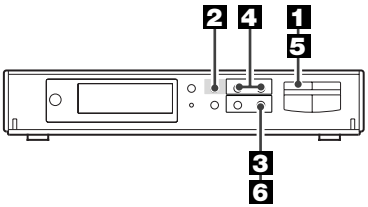
6 NEXTボタンを押す。

現在時刻表示に戻ります。

NEXTボタンを押さなくても、約30秒経つと現在時刻表示になります。

● モードはそのままで、一時的にプログラム動作させたくないときは、接続した機器のプラグを本機から抜いてください。

プログラムの時刻を変更するには



1 PGM CHECKボタンをくり返し押して変更するプログラムを選ぶ。

2 PGM SETボタンを押す。

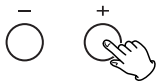
3 変更したい項目が点滅するまで、NEXTボタンをくり返し押す。

オン時刻(曜日)
↓
オン時刻(時)
↓
オン時刻(分)
↓
オフ時刻(時)
↓
オフ時刻(分)
↓
現在時刻表示(変更モード終了)

● NEXTボタンを押しすぎたときは、BACKボタンを押せばひとつ前に戻ります。

4 時刻を変更する。

＋または－ボタンを押して時刻を変更してください。



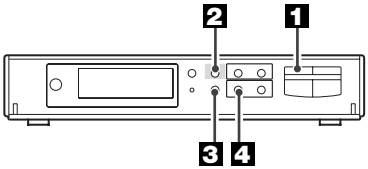
5 PGM CHECKボタンを押す。

変更が保存されます。

6 NEXTボタンを押す。

現在時刻表示に戻ります。
NEXTボタンを押さなくても、約30秒経つと現在時刻表示になります。

プログラムを個別に消去するには



- アウトレットは必ずオフの状態で行って下さい。
- アウトレットがオンの場合にこの作業を行うと、CLEARボタンを押した時点でアウトレットがオフになりますのでご注意下さい。

1 PGM CHECKボタンをくり返し押して消去するプログラムを選ぶ。

2 PGM SETボタンを押す。

3 CLEARボタンを押す。

選択したプログラムが消去されます。
他のプログラムを消去したい場合は、1～3の操作をくり返してください。

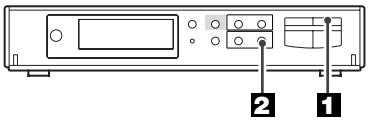
4 BACKボタンを押す。

現在時刻表示に戻ります。

全てのプログラムを消去したい場合

電源プラグを抜いてバックアップ用の電池を外すと、全てのプログラムと現在時刻設定が消去されます。

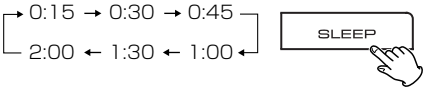
スリープタイマー



設定した時間が経過すると、自動的にアウトレット1と2の電源がオフになる機能です。
アウトレット1と2を個別に設定することはできません。

1 SLEEPボタンをくり返し押して時間を選ぶ。

SLEEPボタンを押すたびに時間が変わります。



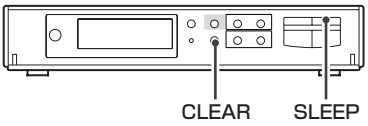
- 時間表示の点滅中に+/−ボタンを押すと、1分刻みで時間を変更できます。1分〜24時間まで設定可能です。

2 NEXTボタンを押す。

スリープタイマーがセットされます。

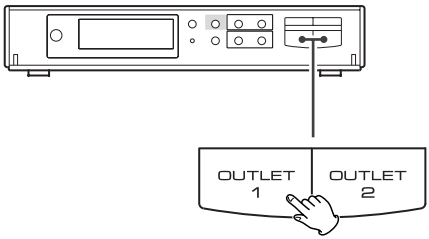
- アウトレット1と2が自動的にオンになります。
- NEXTボタンを押さなくても、時間を設定した後15秒経つとスリープタイマーがセットされます。
- スリープタイマーをセットすると"SLEEP"インジケーターが点灯し、現在時刻(12秒間)とスリープするまでの残り時間(3秒間)が交互に表示されます。

スリープタイマーを解除するには



SLEEPボタンを押してからCLEARボタンを押してください。スリープタイマーが解除されて"SLEEP"インジケーターが消灯します。

設定した時間より前にアウトレットをオフにしたいときは

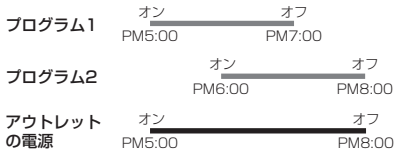


アウトレット1または2のボタンを押してください。スリープタイマーが解除され、両方のアウトレットがオフになります。

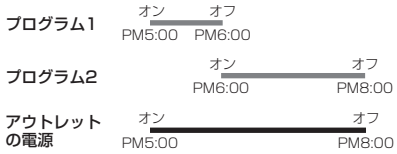
プログラムが重なったときの動作について

2つ以上のプログラムが重なったとき

プログラムの中で一番早いオン時刻になるとそのアウトレットの電源が入り、一番遅いオフ時刻になると電源が切れます。

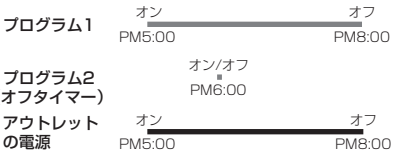


一つめのプログラムのオフ時刻と二つめのプログラムのオン時刻が重なった場合は、二つめのプログラムのオフ時刻まで電源は切れません。



プログラムとオフタイマーが重なったとき

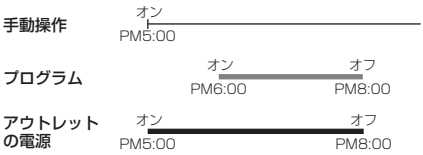
プログラムが優先されます。オフタイマーは機能しません。



アウトレットボタンを押して手動で電源をオンにした場合

プログラムのオン時刻には、(電源はオンのままで)何も起こりません。

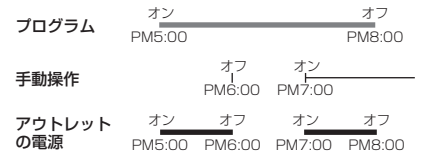
プログラム(およびオフタイマー)のオフ時刻になると電源が切れます。



プログラムでオンになっているときにアウトレットボタンを押すと

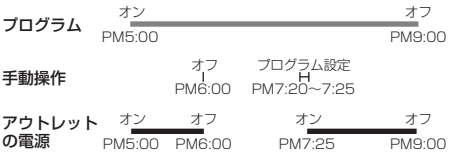
電源が切れます。

さらにアウトレットボタンを押して手動でオンにした場合は、プログラムのオフ時刻になると電源が切れます。



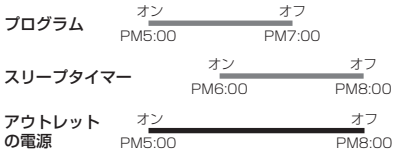
プログラムでオンになっているときに、アウトレットボタンを押して手動でオフにしたあとさらにプログラム設定や時刻設定などの作業をすると

作業が終了するとオンになり、オフ時刻になると電源が切れます。



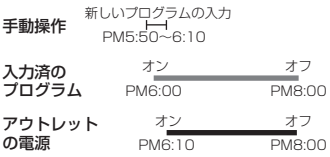
プログラムとスリープタイマーが重なったとき
オフタイマーとスリープタイマーが重なったとき

スリープタイマーが優先されます。



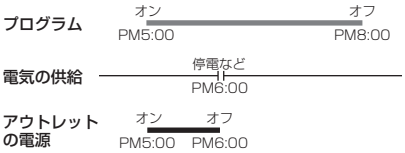
新しいプログラムの入力中に、他のプログラムのオン時刻になった場合

新しいプログラムの入力が終わるとオンになり、オフ時刻になると電源が切れます。



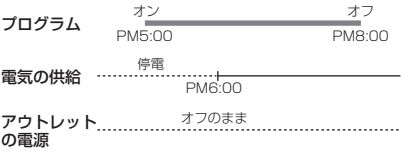
プログラムの実行中に一時的に電気の供給が途絶えた場合

再び電気を供給してもアウトレットはオフのままです。



プログラムのオン時刻に、停電などで本機に電気が供給されていなかった場合

オン時刻よりあとに電気を供給しても、アウトレットはオフのままです。アウトレットボタンを押して手動でオンにしてください。



お手入れ

表面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。
ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、表面を傷めることがありますので避けてください。

⚠ **お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

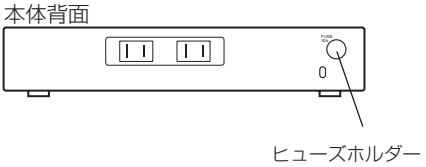
当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

ヒューズの交換

ヒューズが切れた場合は、市販のヒューズ(10A 125V セミタイムラグタイプまたはスローブロータイプ)と交換してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜く。

2. ヒューズホルダーのキャップを左に回す。



3. ヒューズを交換する。

4. ヒューズホルダーを元の位置に差し込み、押し付けるようにして右に回して固定する。

● 指定のヒューズを入手できない場合は、弊社サービス部門にお問い合わせください。

おや？故障かな？

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。また、本機以外の原因も考えられます。接続した機器の使用方法も合わせてご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。

電源が入らない。

➔ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

アウトレットに接続した機器の電源が入らない。

➔ 接続した機器の電源スイッチの種類によっては、本機でオン/オフできません。機器の電源スイッチがオンの状態で、電源プラグの抜き差しだけで電源をオン/オフできるかどうか確認してください。

リモコンで操作できない。

➔ 電池が消耗していたら、2本とも新しい電池に交換してください。

➔ 本体とリモコンの間に障害物があると操作できません。本体の正面から5メートル以内の距離で、リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

設定した時刻になってもタイマー動作しない。

➔ 10～15ページをよくお読みください。

➔ 深夜に時刻を設定する場合は、曜日の設定にご注意ください。

➔ プログラムを変更した場合は、アウトレットを選びなおさないとタイマー動作しません。

時計が狂う。

➔ 定期的に時刻を調整してください。

アウトレットをオンにする時刻だけをプログラムしたい。

➔ アウトレットをオンにする時刻だけをプログラムすることはできません。23時間59分以内にオフ時刻を設定しておいて、アウトレットを使い終わったら手動でオフにしてください。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合は電源プラグとバックアップ用の電池を一旦外して、約1分後に始めから操作してください。

本機の故障や操作ミスによる付随的損害については補償いたしかねます。タイマー録音などをするときは、必ず事前に動作確認してください。

仕　様

電源 . . . . . 100V AC 50-60Hz
消費電力 4W
外形寸法(W x H x D) 280mmx53mmx117mm
質量 0.8kg
許容動作温度 . . . . . +5℃～+35℃
許容動作湿度 . . . . . 5%～85%(結露のないこと)
許容保管温度 . . . . . −20℃～+55℃

アウトレット . . . . . 2個(1個あたり500W以下)
時刻表示 12時間/24時間表示
時計周期方式 . . . . . クォーツロック方式
時計精度 . . . . . 月差±30秒(常温)
プログラム(合計18組までプログラム可能)
　タイマー . . . . . 1分刻み、オン/オフ
　アラーム . . . . . 1分刻み、オン/オフ
スリープタイマー
　15分、30分、45分、1時間、1時間30分、
　2時間のワンタッチ6段方式
　（微調整1分刻み、設定範囲：1分～24時間）
バックアップ . . . . . 1ヶ月(アルカリ乾電池使用時)
付属品 . . . . . リモコン×1
乾電池(単4)×4
取扱説明書×1
保証書×1

● 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
● 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■保証書

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後6年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

22ページの「おや？故障かな？」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ずACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代：修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：プログラムタイマー　TT-200
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、弊社サービス部門またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。

4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、弊社サービス部門にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

保証書

品名および型名	プログラムタイマー TT-200	
機番		
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載の弊社サービス部門またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日	年　月　日	
お客様	お名前	
	ご住所	電話　(　)

販売店	所在地・名称(印) 電話　(　)

ティアック株式会社　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客さま相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客さま相談室

0570-000-701
ナビダイヤル　一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235
FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター

0570-000-501
ナビダイヤル　一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232
東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-8

電話：042-556-2280
FAX：042-556-2281

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

0808· MA-0765G